

## 令和4年度 第1回久留倍官衙遺跡公園管理活用委員会 会議録概要

1 日時 令和4年8月26日（金）午後2時00分から午後2時45分

2 場所 大矢知地区市民センター

3 出席者（順不同・敬称略）

### 【委員】

小澤 毅委員長、丹羽喜美子副委員長、阪 早苗委員、渡邊重信委員

（欠席 西 さが委員）

### 【事務局】

四日市市シティプロモーション部文化課 中野千幸（課長）、葛山拓也（副参事兼課長補佐）

清水政宏（文化財グループリーダー）

石田智洋、大原涼子

4 傍聴者 なし

5 会議録（要旨）

### （1）開会

あいさつ（略） 中野千幸 文化課長

事務局 職員紹介

### （2）委員紹介

事務局：昨年度、副委員長をしていただいた木村弘子様が異動になったため、今回八郷小学校長 丹羽喜美子様を委員にご就任いただいた。自己紹介をお願いしたい。

続いて、皆さまの自己紹介をお願いしたい。

### （3）委員長、副委員長の選出

事務局：令和4年6月1日付けで、本会委員が改選されたことを受け、委員長並びに副委員長の選任を行いたい。久留倍官衙遺跡公園管理活用委員会設置要綱 第5条では互選となっているが、事務局としては、委員長を小澤委員に、副委員長を丹羽委員をお願いしてはどうかと考えているが、いかがか。

委員：異議なし

#### (4) 報告事項

委員長：事務局より報告をお願いします。

事務局：令和4年度事業について、事務局より説明

委員長：ただ今の報告事項に関して、ご質問やご意見がありましたらいただきたい。

委員：学校の活用実績の中で、大矢知興譲小学校6年生の皆さんが社会見学をしたとあるが、どのくらいの時間見学しているか、また、くるべ古代歴史館まで往復するまでの時間がどのくらいか教えていただきたい。

事務局：授業時間として2時間を使って来ていただいている。8:30から30分くらいかけて9:00から見学をしていただいている。帰りも30分くらい残して見学いただいている。

委員：子どもが往復する時間は1時間くらいかかるということで、正味1時間の見学ということである。内容としてはいかがか。

事務局：歴史館の見学と解説、ほかに公園内の見学と解説を学芸員とボランティアで行っている。

委員：了解した。

委員長：何かそれに対してご提案とかご意見とかはいかがか。

委員：9月7日に市長との意見交換会を行う。ただいま市民生活部等と調整をしている。文化課にも話が伝わっていると思うが、この中で大矢知地区として意見を申し上げることの1つとして、地区内には久留倍官衙遺跡等いくつかの遺跡がある。この地区の子どもの郷土愛を育てるために、また、歴史的なものに対してなかなか机上教育だけではピンとこない。現物を見せて、興味をもたせ、ステップアップさせるために、小学校高学年の子たちを対象にバスを市から費用を出して、久留倍やその他の遺跡を巡って、教育の場をつくったらどうだろうか。この前の委員会でも紹介があった動画をもう少し迫力のある、たとえばNHKなどで壬申の乱など放映していると思うので、そのような場面とか当時の政治の仕組みなどをうまく組み合わせ、課外学習をさせたらどうか。子どもを育てるというところに費用を出してほしい。そんな話をしようと思っている。新型コロナで休校になったが、学校長に聞いてみると国から与えられている単位、授業時間は問題ないという話を聞いた。教育活動には時間的な余裕がある。その余裕を課外活動等に使ってはどうか。できるかどうかは分からないが、そのようなことを提案しようと思っている。承知しておいてほしい。

委員長：貴重なご提言であるし、ぜひ良い方向に進めていってほしい。バスの借り上げは前回より委員会でも要望として挙げているが、地区だけではなく四日市市全域に広げるなど、遠くの方からもお越しいただけるよう検討いただければと思う。

委員：四日市市は大きく6ブロックに分かれている。それぞれに遺産がある。それぞれのブロックごとに計画を立てて実行していても良いのではないか。そんなことを提案したいと思っている。

委員長：八郷小学校でも久留倍に来園されているということであったが、委員から感想などいかがか。

委員：昨年度はコロナもあって見学ができなかったが、歴史館職員に学校にお越しいただき勾玉体

験をしてもらい、また八郷小学校が大矢知地区のすぐ隣、同じ朝明中学校区にあるので、歩いて遺跡の方に出向き、実際に話を聞かせてもらったり、見学させていただいたりすることができた。本会議別資料にも学校のアンケートを載せていただいているが、子どもたちは実際に見聞きする、その場所に行けた、ということで意味も分かったし、歴史学習に入るか入らないかの時期であったが、ボランティアの方も含めて丁寧にお話いただいている、非常に理解しやすいと聞いている。

委員長：出前授業と来園と両方行っていたということである。阪委員はいかがか。

委員：学校活用報告の中でもすごく興味をもっているということが分かったし、学校全体で取り組んでいただいているというのが分かった。少し学校から離れてしまうのだが、私は諏訪公園交流館の方で運営委員、活用委員をしており、その会議が7月にあった。その中で出前講座、勾玉作りをしていただいたと伺った。こども未来課と共に取り組んでいただいたが、子どもの家で午前と午後の2回、約40名の参加で行っていただいたが、非常に楽しんでいただいたと聞いている。その前に聖武天皇とか歴史の話があったのだが、ちょっと難しかったようで、お子さんが聞いているのが飽きてしまったようだ。また、大人の方も一緒に聞いていただいていたが、聞いていたら分かるのだが少し難しく、中高生向きの内容のお話だったそうだ。紙芝居とかパネルを持ってきていただくとか、聖武天皇の時代や背景についてアニメーション等も活用して子どもが親しんで興味をもってもらえるようにすれば、勾玉からもう一步踏み込んで郷土愛とか四日市市の歴史に対する思いが深まるのではないか。出前講座におられた方には他の地域から四日市市に移ってこられた方もいる。四日市市の遺産や歴史を知っていただけることにつながると思う。

委員長：改善策を提示していただいて、非常に参考になったと思う。

## (5) 協議事項

事務局：事業評価案について、事務局より提案

委員長：機構改革が契機となり、非常に精力的に情報発信、魅力発信など新たな活動を進めていただいていると理解できる。良い方向に改革していただいていると喜ばしい。委員会での提言も組み込んでいただき、遺跡のためにも四日市市のためにもいいことである。このまま順調に進めていただけることを期待する。目標についても提示していただいているがこれについてもよいか。ご意見等がないようであればこのまま進めていただきたい。概ね数値目標については達成できるという見込みでよいか。

事務局：今年度は評価案をどのように達成するのか目標を提示するというので、昨年度より委員の先生方にご議論いただいたことを反映させ、年度当初に作成しながら見直しをもって活動できるよう方策を考えてきている。引き続き活動内容が向上していくよう取り組んでいく。

委員長：新たな創意工夫を見込んだ活動が展開しているようである。今後も継続的に取り組んでいただきたい。特に異論はないので承認したい。

(6) その他

事務局：委員のみなさまから何かご意見等あればお願いしたい。

委員：久留倍官衙遺跡まつりは市民にどのように周知していこうと考えているか。

事務局：久留倍官衙遺跡周辺の6地区（大矢知・富田・富洲原・八郷・下野・羽津）については組回覧を予定しているほか、久留倍官衙遺跡ホームページ等でも情報掲載していく。周辺店舗や金融機関等にもポスター等掲示をお願いする予定である。

委員：1日かけて行うので、昼食はどこでいただけるのかなど考えはあるか。

事務局：昨年度、弁当等を持参して公園で食べておられる方もみえた。より感染防止対策を呼びかけながら、公園活用も進めていきたい。

委員：公園のエリアを絞るなどして、場所を用意すると思う。飲み物等もどこか入手できるところを紹介できればと思う。

事務局：店舗案内なども分かるようなものもよいかもしれない。

委員：一日ゆっくと来園できるような工夫をしていただきたい。

事務局：まつりのチラシの写真であるが、今年度のイベント「壬申の乱の日に太陽を見よう」開催時の写真である。7月29日9時頃の久留倍官衙遺跡公園からの写真を撮り、この壬申の乱の日から1350年を紹介する写真である。このような内容も入れて活用を進めていきたい。

委員：コロナ禍ということで対策も必要となってくる。感染予防対策を掲載するとか、会場内に掲示するなど取り組んでいただきたい。

事務局：ぜひ取り組んでいきたい。

委員長：そのころには感染状況も収束に向かってほしいが、対策は万全に行っていただきたい。  
事務局にお返りする。

(7) 閉会

事務局：9月10日に近鉄と三岐鉄道の合同企画によるハイキングがあり、久留倍もそのコースに入っている。こういうイベントにも積極的に協力していきたい。

次回第2回は3月を予定している。これで令和4年度 第1回久留倍官衙遺跡公園管理活用委員会を終了する。